

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| チェック項目                                       |   | はい                    | どちらとも<br>いえない         | いいえ   | 改善目標・工夫している点など  |
|--|---|-----------------------|-----------------------|---|---|
| 環境・<br>体制<br>整備                              | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | <input type="radio"/> |                       |   | 指導訓練室は三部屋設けており、計35㎡を超えている。別に多目的スペースも有している。                                  |
|  | ② 職員の配置数は適切であるか   | <input type="radio"/> |                       |   | 質の向上安定の為、多めに配置している。4/1時点で常勤5名非常勤1名を配置。                                      |
|  | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           |                       | <input type="radio"/> |   | 玄関に段差があり、スロープ等検討中。所内には適宜踏み台を設置している。   |
| 業務<br>改善                                     | ④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか              | <input type="radio"/> |                       |   | 日々の振り返り、予定確認の他、日記等の回覧。適宜個別面談、社内研修を行い。皆日々研鑽に努めて居る。                           |
|  | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     |                       | <input type="radio"/> |   | 10/20に保護者説明会を実施し、意見ニーズ抽出を図っている。2~4ヶ月に1回モニタリングを行い、意見を募っている。保護者向けアンケートを順次回収中。 |
|  | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | <input type="radio"/> |                       |   | 4/5頃に自己評価はアップする。通信等は既に公開済。  |
|  | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             |                       | <input type="radio"/> |   | 区長・民生児童委員、市町村担当者、相談支援専門委員、また本社より月2回程助言を受け、改良に努めている。                         |
| ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか               | <input type="radio"/>   |                       |                       | 接遇マナー、ガイドライン研修を社内で行っている他、社内他機関でのイベント・研修にも参加している。                |   |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供             | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | <input type="radio"/> |                       |   | 事業内容についてきちんと説明を行い、保護者さん、お子さん、相談員さん、時に教諭等より情報を得て、支援計画作成にあたっている。              |
|  | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | <input type="radio"/> |                       |   | 社内独自で作成したアセスメントシートを活用し保護者さんと確認している。   |
|  | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | <input type="radio"/> |                       |   | 個別支援計画、その日の療育支援計画に沿い、具体的支援内容をチームで協議している。                                    |
|  | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | <input type="radio"/> |                       |   | 日替わり活動を実践しており、社会的生存能力習得の後方支援を実施している。  |
|  | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         |                       | <input type="radio"/> |   | 平日は形が出来ている。長期は気候・体調等により柔軟な対応をさせて頂いている。                                      |
|  | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか           | <input type="radio"/> |                       |   | 各々の強み、弱みを考慮、来所時間等考慮し、適宜組み合わせ計画作成を行っている。                                     |
|  | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             |                       | <input type="radio"/> |   | 朝礼昼礼は日々行っているが、長期等に関してはショートミーティングでカバーせざるを得ないが、重要事項は把握出来るようにしている。             |
|  | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        |                       | <input type="radio"/> |   | 翌営業日に行うことが多い。（送迎・掃除等の兼ね合いがある）情報で急ぎ時は当日共有している。                               |
| ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか   | <input type="radio"/>   |                       |                       | 個別支援計画に基づいて、支援をどのように行ったか、記録しているようにしている。記録手法は適宜、指導・助言している。       |   |
| ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | <input type="radio"/>   |                       |                       | 2~4ヶ月 い1回ペースで保護者さん等とモニタリングを行ない、支援状況の報告、課題の共有、次に活かす取り組みへとつなげている。 |   |
| ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか           | <input type="radio"/>   |                       |                       | 身辺自立、対人関係。準備片付け、体力学習等総合的に学べる支援に努めている。                           |   |

|                          |   |  |   |   |   |
|--------------------------|---|--|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |   | 基本管理者管責社者が対応し、経験のあるスタッフが代行できる体制構築に努めている。                        |
|                          | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ |   | 時間割、その日の状況のみならず、学校訪問や所への来所を依頼し、また学校行事なども把握できるようにしている。           |
|                          | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             |   | ○ | 内服のある児童の副作用は把握している。主治医の連絡は把握している。                               |
|                          | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | ○ |   | 電話連絡や訪問を保護者さんの了承を得て適宜実施し、相互理解、情報共有に努めている。                       |
|                          | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか    |   | ○ | 今現在、対象児童はいない。必要時は対応を行う。   |
|                          | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○ |   | 研修参加の実績あり。今後連携含める為、挨拶は終えている。                                    |
|                          | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | ○ |   | 地域の児童、外出先での児童との交流を大切にしている。                                      |
|                          | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   | ○ |   | 積極参加している。   |
|                          | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○ |   | 段階整理を行い、子どもさんが背伸びしない、保護者さんがアップアップにならないよう、共有理解に努めている。            |
|                          | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | ○ |   | 適宜、家庭での育児方法について助言。活動参加を勧め強み弱みをしてもらえるよう、またメンタルケアも行っている。          |
| 保護者への説明責任等               | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      |   | ○ | 説明は行っており、張り出し等も行っている。把握状況は不透明。                                  |
|                          | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | ○ |   | 訪問時、来所時また電話やLINEを通し、困り感確認し、必要に応じ助言等実施している。                      |
|                          | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          |   | ○ | 10/20に実施済。<br>5月or6月に次回実施予定。                                    |
|                          | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    | ○ |   | 気になることはささいなことでもよいのでニーズ抽出に努めている。相談員さんより意見も求めている。苦情受付は整備済。現状まだなし。 |
|                          | ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                      | ○ |   | 月1回の通信プログラムの発行は基より、定期で別途ご案内文など配布している。                           |
|                          | ㉟ | 個人情報に十分注意しているか   |   | ○ | 十分留意しているが、児童名が配車ボード等では見えてしまう。（視覚ツール）                            |
|                          | ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                   | ○ |   | 視覚的ツールの活用、ジェスチャー、LINEツール活用は実施している。                              |
|                          | ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                    | ○ |   | 焼き芋会、避難訓練などに、区長、民生委員さん等招待している。                                  |

|         |    |   |   |   |  |
|---------|----|---|---|---|--|
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                |   | ○ | 職員は把握しているが、保護者さんの把握までには至っていない。           |
|         | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○ |   | 実施済。4月に非常出社、5月に避難訓練実施予定。                 |
|         | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | ○ |   | 年間研修計画に組み込まれている。日頃から周知している。              |
|         | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか |   | ○ | 拘束が必要となる児童を受け入れる場合、了承を得たうえ、支援計画報告、記録を行う。 |
|         | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   |   | ○ | 保護者さんの告知に応じて対応している。                      |
|         | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  |   |   | ○  |

〒861-1113 熊本県合志市栄2127-146

多機能型事業所 ぴあからふる

TEL096-288-0453 FAX096-288-0454

評価者：管理者 池上勝彦